OpenSSH(sshdconfig)のコンフィグチェック

sshdconfigを編集後の、コンフィグチェック(構文チェック)

sshd -t

テストモード。

パラメータのスペルミス等がある場合は、エラー出力される。

sshd -T

拡張テストモード。

sshdconfig編集前であれば、有効化されているパラーメーター一覧が表示される。
sshdconfig編集後(プロセス再起動前)に、 ”sshd -T ” にて設定したパラメータをチェックして、
問題なければ、プロセス再起動を行う手順を取ると良い。

また、sshdconfigの未設定パラメータも表示されるので、明示的に設定していないパラメータの
デフォルト値を確認したりする場合に有用である

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1025
製作者: n/a
最終更新: 2022-10-25 09:46

© 2026 netstaff <netstaff@chovits.net> ¦ 2026-11-22 23:13